



Liese
tint color gel
ティントカラージェル

How to use (English)
使用方法 (中文)

- ご使用の際は必ず最後までよく読んで正しくお使いください。
- ヘアカラーはまれに重篤なアレルギー反応をおこすことがあります。
- ご使用の際は毎回必ず皮膚アレルギー試験（パッチテスト）を行ってください。

今までにヘアカラーでかぶれたことのある方は、絶対に使用しないでください。

使用上の注意

1.次の方は使用しないでください。

- ①今までに本品に限らずヘアカラーでかぶれたことのある方
- ②染毛中または直後に、じんま疹（かゆみ、発疹、発赤）あるいは気分の悪さ（息苦しさ、めまい等）を経験したことのある方
- ③皮膚アレルギー試験（パッチテスト）の結果、皮膚に異常を感じた方
- ④頭皮あるいは皮膚が過敏な状態になっている方（病中、病後の回復期、生理時、妊娠中等）
- ⑤頭、顔、首筋に、はれもの、傷、皮膚病がある方
- ⑥腎臓病、血液疾患等の既往症がある方
- ⑦体調不良の症状が持続する方（微熱、倦怠感、動悸、息切れ、紫斑、出血しやすい、月経等の出血が止まりにくい等）

2.使用前のご注意

- ①**染毛の2日前（48時間前）には右の手順に従って毎回必ず皮膚アレルギー試験（パッチテスト）を行ってください。**
パッチテストは、ヘアカラーにかぶれる体質であるかどうかを調べるテストです。テスト部位の観察はテスト液塗布後30分位および48時間後の2回行います。過去に何回も異常なく染毛していた方でも、体質の変化によりかぶれるようになる場合もありますので、毎回必ず行ってください。
- ②頭髮以外には使用しないでください。本品は頭髮用の製品です。
- ③眉毛、まつ毛に使用しないでください。薬液が目に入るおそれがあります。
- ④顔そり直後は染毛しないでください。皮膚が細かく傷ついているおそれがあり、刺激等を受けやすくなります。
- ⑤染毛の前後1週間はパーマントウェーブをかけないでください。髪を傷めたり、色落ちしたりすることがあります。

3.使用時のご注意

- ①薬液は使用直前に混合し、直ちに使用してください。
- ②換気のよいところで使用してください。
- ③必ず添付の手袋を着用してください。
- ④染毛中に入浴したり、染める前に髪をぬらしたりしないでください。汗やしずく等で薬液が目に入るおそれがあります。
- ⑤薬液が顔、首筋等につかないようにしてください。薬液がついたときは、直ちに水で洗い落としてください。
- ⑥薬液や洗髪時の洗い液が目に入らないようにしてください。目に入ると激しい痛みを生じたり、場合によっては目が損傷（角膜の炎症等）を受けたりすることがあります。万一、目に入ったときは絶対にこすらないで、直ちに水またはぬるま湯で15分以上よく洗い流し、すぐに眼科医の診療を受けてください。
- ⑦染毛中に発疹、発赤、はれ、かゆみ、強い刺激等の皮膚の異常やじんま疹、息苦しさ、めまい等の症状が現れた場合には、直ちに薬液をよく洗い流し、すぐに医師の診療を受けてください。
- ⑧染毛後に何らかの異常を感じた場合には、必ず医師の診療を受けてください。

4.取り扱い上のご注意

- ①混合した薬液の残りは効果がなくなります。必ず洗い流して捨ててください。
- ②混合した薬液は保存しないでください。ガスが発生して容器が破裂するおそれがあり危険です。

5.保管上のご注意

- ①幼児の手の届かない所に保管してください。誤って飲んだり食べたりすると危険です。
- ②高温や直射日光をさけて保管してください。

* 幼児には使用しないでください。
* 認知症の方などの誤飲等を防ぐため、置き場所にご注意ください。
* 肌に異常が生じていないかよく注意して使用してください。肌に合わない時、使用中に赤み、はれ、かゆみ、刺激、色抜け（白斑等）や黒ずみ等の異常が出た時、直射日光があたって同様の異常が出た時は使用を中止し、皮膚科医へ相談してください。使い続けると症状が悪化することがあります。



注意

今までにヘアカラーでかぶれたことのある方は、絶対に使用しないでください。

- 今までにヘアカラーでかぶれたことのある方
- パッチテストの結果、異常があった方

染める前に以下の連絡先までご相談ください。

商品に関するお問合せ・ご意見は
花王 消費者相談室 ☎ 0120-165-692

ヘアカラーによるアレルギーのリスクについて

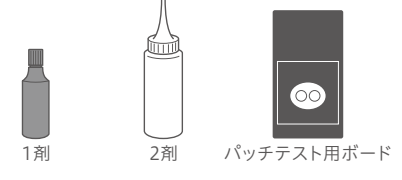
ヘアカラーによる「かぶれ」は、頭・髪が生え際・顔・首筋などに、かゆみ・はれ・赤み・ブツブツなどの症状がでることをいい、かゆみしか感じないこともあります。かぶれと気づかず、又はかぶれの症状が軽いために使用を繰り返したり、症状が治まった後に再使用したりすると、次第に症状が重くなり、まれに「アナフィラキシー」という重篤なアレルギー反応（全身じんま疹、呼吸困難など）等が突然起こることがあり危険です。このようなかぶれの症状を経験された方は、絶対に使用しないでください。

皮膚アレルギー試験（パッチテスト）の手順

パッチテストは、ヘアカラーにかぶれる体質であるかどうかを調べるテストです。過去に何回も異常なく染毛していた方でも、体質の変化などにより**突然**かぶれるようになる場合もありますので、**毎回必ず、染毛の48時間前**にパッチテストを行ってください。

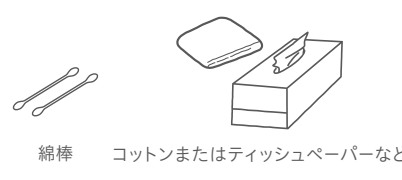
step 1 次のものを準備します。

本品の箱に入っているもの



1剤 2剤 パッチテスト用ボード

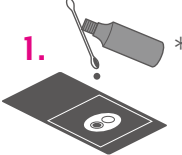
別にご用意いただくもの



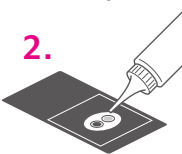
綿棒 コットンまたはティッシュペーパーなど

step 2 パッチテスト用の混合液をつくります。

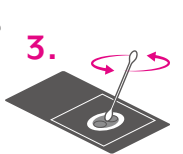
1. 綿棒を使って、パッチテスト用ボードの「1剤」と書かれた円内に、**1剤を3滴**取ります。



2. 次に、2剤の安全キャップをはずし、ノズルから直接2剤を、パッチテスト用ボードの「2剤」と書かれた円内が埋まる程度につけます。



3. 新しい綿棒で充分にかき混ぜます。



※ 1剤を綿棒につたわらせて、ゆっくり出してください。

step 3 腕の内側にぬって、48時間放置します。

●混合液ができたら、綿棒の先端につけ、腕の内側に10円硬貨大にうすくぬり、自然に乾燥させます。

●そのまま触れずに48時間放置します。（時間を必ず守ってください）混合液をぬったところは絆創膏等で覆わないでください。



※ぬった部分は茶色などに着色しますが、パッチテスト終了後、通常の入浴により数日程度で落ちていきます。

※混合液が乾燥するまで、衣服につかないようにご注意ください。

※ぬった部分が30分位しても乾かない場合は、ティッシュペーパーなどで軽くふき取ってください。

※正確な結果を得るために、48時間は、テスト部位をぬらしたり、こすったり、絆創膏等を貼ったりしないでください。入浴やシャワーは、なるべくひかえてください。やむをえない場合は、テスト部位をぬらさないようにご注意ください。

step 4 テスト部位の観察を行います。（混合液塗布後30分位および48時間後の2回）

※塗布部に発疹、発赤、かゆみ、水疱、刺激等の皮膚の異常があった場合には、手などでこすらないで直ちに洗い落とし、染毛しないでください。

※途中、48時間以前であっても、同様の皮膚の異常を感じた場合には、直ちにテストを中止し、混合液を洗い落として染毛しないでください。

step 5 48時間経過後、異常がなければ染毛してください。

パッチテストの結果、異常があった場合は、染める前に肌の状態や商品について右記の連絡先までご相談ください。

目に混合液をいれないための注意



注意

本品は、万一、目に入ると損傷を与えるおそれがあります。薬液が汗やしずく、洗い流し液と混ざって目に入ることもありますのでご注意ください。

- 髪がぬれている場合は、液がたれることがありますので、**必ず乾いた髪にご使用ください。**
- 汗やしずくがたれることがありますので、**入浴中の使用はさけてください。**
- 染めている間に汗などで混合液が額にたれてきて目に入る可能性があるため、**あらかじめお手元に顔をふくためのティッシュなどをご用意ください。**

使用前日までの注意

●本品以外にブリーチ、ヘアカラーを使用する場合は、髪や地肌への負担を考え、前後1週間以上の間隔をおいてください。●パーマをかける方は、本品ご使用の1週間前までに済ませてください。●お出かけ直前の使用はさけてください。皮膚に色がつくことがありますので、2～3日前までに染毛されることをおすすめします。●シャンプーは、使用の前日までに済ませておきましょう。**髪がとくに汚れている場合や、スタイリング剤、洗い流さないトリートメント、一時着色料（ヘアカラスプレーなど）や金属粉などが髪についている時は、地肌を傷つけないように注意して十分に洗い流してください。**

使用直前の注意

●染まりや剤の混ざりやすさに影響しますので、混合前に室温が20～30℃の場所に1時間以上置いてからご使用ください。また、室温が20～30℃の場所でご使用ください。●薬液が衣服、床、じゅうたん、壁などに付着すると落ちませんので、充分注意してください。床などが汚れないように、あらかじめ新聞紙などを敷いてください。●金属製のクシやヘアピンなどは使わないでください。●ヘアカラー特有のにおいがありますので、換気の良い場所でご使用ください。●やむなく当日シャンプーする場合は、ご使用前に髪を乾かしておいてください。髪がぬれていると、液がたれたり、効果が弱くなったりすることがあります。

使用前の準備

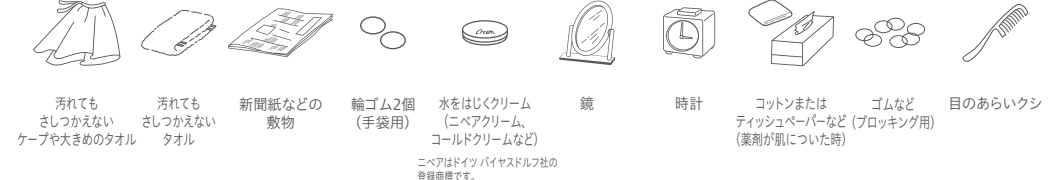
step 1 次のものがあることを確認します。

本品の箱に入っているもの



1剤 2剤 手袋 トリートメント2包（洗い流すタイプ） トリートメント2包（洗い流さないタイプ） 使用説明書

別にご用意いただくもの



汚れてもさしつかえないケープや大きめのタオル 汚れてもさしつかえないタオル 新聞紙などの敷物 輪ゴム2個（手後用） 水をはじくクリーム（ニベアクリーム、コールドクリームなど） ニベアはドイツ・バイヤスドルフ社の登録商標です。 鏡 時計 コットンまたはティッシュペーパーなど（アロッキング用） ゴムなど（アロッキング用） 目のあらいクシ

step 2 身じたくをします。

- メガネ、コンタクトレンズ、イヤリング、ピアス、ネックレス、指輪などは、はずしてください。
- 汚れてもさしつかえない前開きの衣服などに着替え、首にケープやタオルを巻いてください。
- 髪がからまる**ことがありますので、染毛前に必ず髪をとかしてください。**
- 混合液が皮膚についても落としやすいように、水をはじくクリームを顔まわり（額、生えざわ）や耳、えり足、腕などにつけてください。
- ※クリームが髪につくと染毛効果が弱くなりますのでご注意ください。



- 白髪用ではありません。
- 新しく生えてきた部分だけを染めるものではありません。
- ヘアカラーやヘアマニキュアで黒く染めている髪は、本品では明るくすることができません。
- 前回染めた色味が残っていると、仕上がりの色が変わったり、ムラになったりすることがあります。
- 強くブリーチした髪や、傷んだ髪に使用すると、仕上がりの色が異なる場合があります。
- 違う色番号、色名の商品と混合しないでください。違う2つの色を混ぜても、その間の色にはなりません。
- 1箱でセミロング程度の長さまで染めることができます。

商品に関するお問合せ・ご意見は
花王 消費者相談室 ☎ 0120-165-692
〒131-8501 東京都墨田区文花2-1-3

花王株式会社
〒103-8210 東京都中央区日本橋茅場町1-14-10

101401

使用手順

- 染める2日前(48時間前)に、裏面の要領で
毎回必ず皮膚アレルギー試験(パッチテスト)
を行ってください。
- ご使用前に、必ず裏面をよくお読みください。
イラストはイメージです。



How to use (English)
使用方法 (中文)

ホームページで使い方の動画がご覧になれます。

**ご使用前に必ず使用手順を最後までよく読んで
正しくお使いください。**

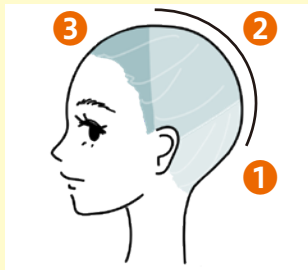
Point キレイに染めるコツ

クシでとかして髪のからみを取り除き、髪を上下に分けて
ブロッキングします。高い位置で髪を留めると、きれいに
ブロッキングできます。



①→②→③の順に塗ります。

髪全体に混合液を**たっぷり**塗ります。染まりにくい**後ろから**
塗り始めることでムラなくキレイな仕上がりになります。
●短い髪の方は、表面の髪を持ち上げて内側を先に塗ります。



使用量の目安は**セミロングヘアで全量**です。
※使用量が少なくても十分に染まります。

●染まりや剤の混ざりやすさに影響しますので、混合前に室温が20～30℃の場所に1時間以上置いてからお使いください。

使用する直前に混合液をつくります。

前準備

箱の裏面のミシン目に
沿って穴を開けておき
ます。



2剤の容器に1剤を全量加え、2剤
キャップ(安全キャップをつけた
まま)をしっかりと閉めます。



しっかりと混ぜ合わせるために、振り
下ろすように**30回以上大きく強く振り
混ぜます。**



充分に混ぜたら、手袋をします。
手袋がずれないように輪ゴムで
とめてください。

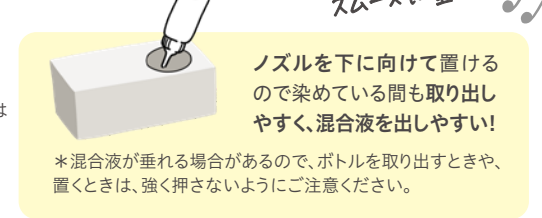


安全キャップをはずして、個箱の
穴にボトルを逆さに置いて使用
します。



※2剤キャップは
つけたまま

逆さに置いて
最後まで
スムーズに塗れる



ノズルを下に向けて置ける
ので染めている間も取り出し
やすく、混合液を出しやすい!

※混合液が垂れる場合があるので、ボトルを取り出すときや、
置くときは、強く押さないようにご注意ください。



- 混合液をつくったら、**すぐに使い始めて
ください。**混合後、60分以上たつと効果
がなくなります。
- 混合液が入った状態で放置すると、ガス
が発生し、液があふれ出たり容器が破裂
したりすることがあります。

乾いた髪に、 混合液をつけます。

つける時間：**20分** 以内を目安に塗り終えてください

**ブロッキングした下の部
分①**から塗りはじめます。

混合液を手に出し、根元から毛先に
かけて手ぐしを通すようにたっぷり
塗り広げます。塗り残しやすい耳の
後ろ、えり足は髪を持ちあげて、しっ
かりと塗ります。



**ブロッキングした髪を下ろして、
②→③の順に塗ります。**

●**②サイド・トップ・頭のうしろ**
根元から毛先までたっぷりと、手ぐしを通すよう
に塗っていきます。



●**③前髪など顔まわり**
少量ずつ手に出して塗ってください。



**ノズルから直接塗る
こともできます。**

- ノズルの先端で分け目を変えな
がら塗ると簡単に塗れます。
- ノズルは必ず下向きにしてご
使用ください。
- 混合液が飛び散らないよう、
ノズルの先端を髪につけてから
ボトルを押してください。



髪全体に均一になじませます。

根元までしっかり染めるために、髪の内側をもみ
込んでなじませます。最後に手ぐし、または目の
あらいクシを通して、髪全体になじませます。



髪全体が混合液で
たっぷり包み込まれれば完成!

放置時間：約**30分**

放置します。

顔まわりや耳、えり足、腕などに混合液が
ついている場合は、ふき取ってください。

- 以下の方は染まりをよくするために5分程
度長めに放置することをおすすめします。
- 硬い髪・太い髪で染まりにくい方
- 使用前の地毛の髪色が暗めの方

※長く放置しすぎないでください。髪が希
望の色にならなかったり、髪や地肌をいた
めるおそれがあります。



混合液の飛び散りに注意。

- 混合液のついた髪が目にかかったり、髪
からはねた混合液が目に入ったりしない
ようご注意ください。
- 混合液の残りが少なくなるとノズルから
出すときに飛び散りやすくなるので、**ご注意
ください。**

髪がからまないように注意。

- 手のひらで押さえつけて**強くすりこま
ない。**
- 激しくもみこまない。**
- 目の細かいクシは、髪につけた混合液
をとってしまうので、使わないでくだ
さい。

3 放置時間がすぎたら、よくすすいだあと、シャンプーをして 添付のアフターカラートリートメント(洗い流すタイプ)を使用します。

- ① 放置時間がすぎたら、少しずつぬるま湯をかけて、やさしく髪をほぐすようにしながら指を通して。
- ② よく洗い流し、**シャンプーはいつもよりいねいに2回してください。**
 - よく洗い流さない衣類、帽子、枕カバーなどに色移りすることがあるのでご注意ください。
- ③ 添付のアフターカラートリートメント(洗い流すタイプ)を使用して、すすいでください。
- ④ ヘアカラー直後は色移りすることがあるので、汚れてもさしつかえないタオルで髪をふいてください。



洗い流し液が目に入らないように目をつぶって髪をすすいでください。

4 タオルドライ後、 添付のリペアトリートメントミルク(洗い流さないタイプ)を使用し、ドライヤーでよく乾かします。

タオルドライした後、添付のリペアトリートメントミルク(洗い流さないタイプ)を適量手のひらでよく伸ばしてから、髪全体に薄く均一になじませ、
ドライヤーでよく乾かします。**適量は、セミロングで10円玉大程度です。**
●洗い流す必要はありません。●乾いた髪にもお使いいただけます。

おすすめ

2種類のトリートメント(洗い流すタイプ/洗い流さないタイプ)の
2回目は、**2～3日ほど後**にご使用することをおすすめします。



本品は、万一、目に入ると
損傷を与えるおそれがあり
ます。また、薬液が汗や
しずく、洗い流し液と混ざっ
て目に入ることもあります
のでご注意ください。



万一、目に入ったら・・・

**痛みや異常を感じなくても、絶対にこす
らないで直ちに流水(水またはぬるま湯)で
15分以上よく洗い流し、すぐ眼科医の診療
を受けてください。染毛後にかすみ等の異
常を感じたときも同様に、直ちに洗眼し、
すぐに診療を受けてください。**

皮膚に着色してしまったら・・・

**無理に落とそうとすると肌を傷める
ことがありますので、強くこすらない
でください。**

- メイク落とし(ジェル、クリームなど)を着色
した部分につけて20秒ほどなじませ、ティッ
シュペーパーなどでふき取ります。次に石
けんや洗顔料を泡立てて洗い、すすぎます。
- 落ちにくい場合は、綿タオルで石けんや洗
顔料を泡立ててやさしくマッサージし、洗
い流してください。

**上記のように落としたりにもかかわら
ず、多少色が残った場合でも、洗髪
や入浴によって数日程度で自然に
落ちていきます。**

※メイク落としや石けんなどをご使用の際
は、目に入らないようにご注意ください。



- ① 混合液の残りは効果がなくなります。**必ず洗い
流して捨ててください。**
- ② 混合液は保存しないでください。**混合液が入
った状態で放置すると、ガスが発生し、液があふ
れ出たり容器が破裂したりすることがあります。**

※残った混合液、キャップ、ボトルは再使用できま
せん。
※使用後のキャップ、ボトルは、すぐに水などで軽
くすすぎ、混合液を洗い流してから、ビニール袋な
どで包んでごみに出してください。
※混合液のついた個箱はビニール袋などで包んで
ごみに出してください。
※次のような場合は、衣類、帽子、枕カバーなどに
色移りすることがありますのでご注意ください。
・髪がぬれているとき(汗をたくさんかいたとき、雨にぬれ
たとき、水泳、洗髪後など)
・育毛剤、ヘアリキッド、ヘアフォームなどの頭髮用品を
多量に使用したとき